

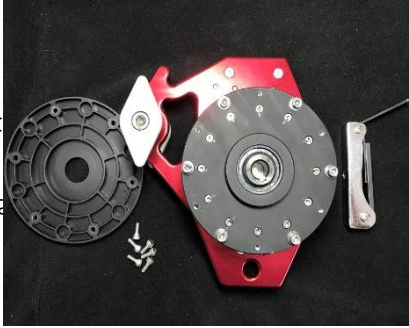



ワンウェイクラッチシャフトキット取り付け説明書

タイトル	説明事項
梱包内容	<p>1.ワンウェイクラッチシャフト用バックカバー 1枚 2.ワンウェイクラッチシャフト 1本 (シャフト1、ワンウェイクラッチ1、Cリング2、)</p> 
既存バックカバー取り外し	<p>1.バックカバーを固定しているボルト6本を、六角レンチを使用して取り外します。</p>  <p>2.ボルト6本とギアカバーに付着してるネジロック材をできる限り綺麗な布で拭き取ります。 (既存バックカバー、既存シャフト、既存ハンドル類は使用しませんので、保管しておいて下さい。)</p> 
新バックカバー	<p>1.ワンウェイクラッチシャフトキットに入っていたバックカバーを用意します。</p> 

取り付け

2.バックカバーの「BACK」を上に向け、ギアカバーに被せます。



3.ボルト6本にネジロック材を少量塗布し、バックカバーのボルト穴に差し込みます。



4.ボルト6本を六角レンチで締め込みます。



新バックカバー 取り付け


5.締め込みトルクは「3.0 N・m」ですが、トルクレンチが無ければ、手締めで構いません。ただし、バックカバーは樹脂でできていますので、締め込みすぎないように注意して下さい。



取り付けが不安な方は、ケンテックシステムズにて取り付けも行います。（有料です。）

6.締め付けたボルトにマジックを使用してマーキングを行って下さい。この時、マーキングはシャフトホールを向くように全て内側へ向けて下さい。



<p>動作確認</p>	<p>1.ワンウェイクラッチシャフトを、本体のシャフトホールに差し込んで下さい。</p> <p>2.シャフトをバックカバーの矢印方向（反時計回り）に回して、プーリーがプーリーの矢印方向（反時計回り）に回転する事を確認して下さい。</p> <p>3.次に、シャフトをバックカバーの矢印とは逆（時計回り）に回して、シャフトが回転しないことを確認して下さい。</p>	
<p>動作確認</p>	<p>4.シャフトが入りにくい場合や抜けにくい場合は、シャフト先端部にモリブデングリスを少量塗布し、クラッチ部（六角部）には、シリコングリスを少量塗布して下さい。その際、余分なグリスは全て拭き取り、モリブデングリスとシリコングリスが混じり合わないよう丁寧に塗布して下さい。</p> <p>以上で、ワンウェイクラッチシャフトキットの取り付けは終了です。</p>	
<p>不明点、メンテナンスのサポートは、メールでお問合せ下さい。 k-ogura@kentechsystems.net</p> 